

6学年 社会科「日本とつながりの深い国々」第2～4時

タブレット（1人1台）



単元のめあて

- ・我が国とつながりの深い国と人々の生活について地図や地球儀インターネットなどを活用したり直接話を聞いたりして調べ、理解し外国の人々と共に生きていくためには異なる文化や習慣を理解しあうことが大切であることを考え、表現する。

学習の流れ ※赤字 タブレット活用時間

- ① 外国から入ってきた身の回りのものや文化を出し合い、日本とつながりの深い国を4つ探す。そこからつながりの深い4か国についての学習問題を立てる。
- ② 4か国についての文化や生活をグループの中で分担して調べる。
- ③ 同じ国を調べた者同士で交流し、深める。
- ④ グループでそれぞれが調べたことを交流し、国によって文化や生活等が違ってくことに気づく。
- ⑤ 自分たちが、他の国の文化や生活を知り、どのようにして理解していけばよいかを考える。

☆タブレット活用☆

スライドに調べたことをグラフや図を使ったり写真を用いたりしてまとめた。
提出箱にそれぞれが提出して他の国と比較した。

☆タブレット活用のメリット☆

児童の意欲が上がる。

比較がしやすい。

加筆・修正がすぐにできる。

自分が本当に伝えたいことをスライドで絞って交流することができる。